

諸外国等のオクラトキシン A に関する基準値設定状況

No.	国・機関	制定年 (更新年)	概要
1	CODEX	1995 (2023)	ML 値 未加工小麦 (Raw Wheat) 5 µg/kg 大麦 (Barley) 5 µg/kg ライ麦 (Rye) 5 µg/kg
2	E U	2023	ML 値 未加工穀類 5.0 µg/kg 穀類加工品 3.0 µg/kg ベビーフード・乳幼児用穀類加工品 0.50 µg/kg その他の食品にも設定あり
3	台湾	2019 (2022)	ML 値 米、トウモロコシ、小麦、その他の穀類、原料 ^a 5.0 µg/kg 直接消費用の穀類加工品 3.0 µg/kg その他の食品にも設定あり
4	中国	2017	ML 値 穀類及び穀類加工品 穀類 (水稻の玄米) 5.0 µg/kg 粉碎穀類製品 5.0 µg/kg

a: 選別または加工/処理されていない原料。ここで言う加工/処理とは、殻をむき (米には適用されません)、湯通しした後、色選別し、比重と色 (損傷) による選別を行い、カビ毒で汚染された原料を除去し、アフラトキシンのレベルを低減することを示す。

※ カナダにおいて、未加工穀類には「guidance value」、Wheat bran (ふすま) 等には「standard/maximum level」が提案されている。

<参照>

1. CCCF (CODEX Alimentarius) GENERAL STANDARD FOR CONTAMINANTS AND TOXINS IN FOOD AND FEED (codex stan 193-1995) . 2023.
2. EU. Commission Regulation (EU) No. 2023/915
<https://eur-lex.europa.eu/eli/reg/2023/915/oj> (accessed 2024-2-29)
3. Sanitation Standard for Contaminants and Toxins in Food. Appendix2. Maximum levels (ML) of mycotoxins in foods. 2022.
4. 中華人民共和国国家衛生・計画生育委員会. 中華人民共和国国家標準 食品安全国家標準 食品中のマイコトキシン最大許容量. 2017.